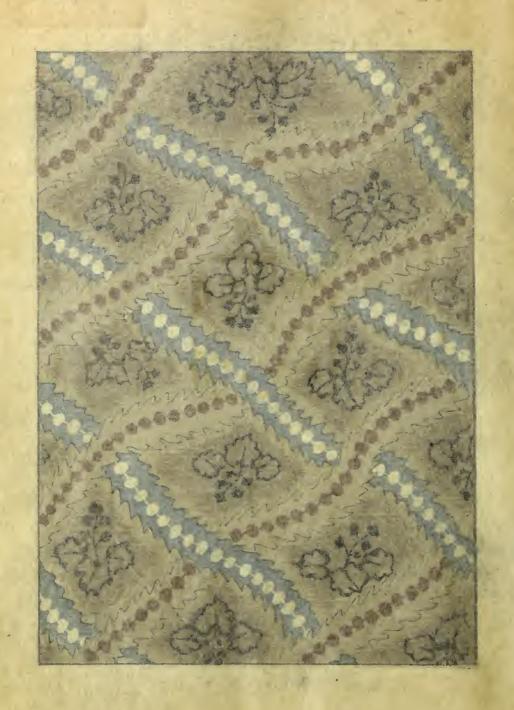
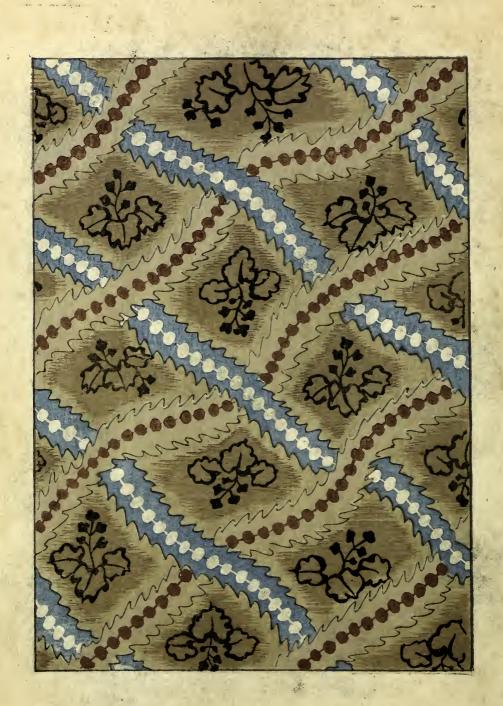
部漢柳 该

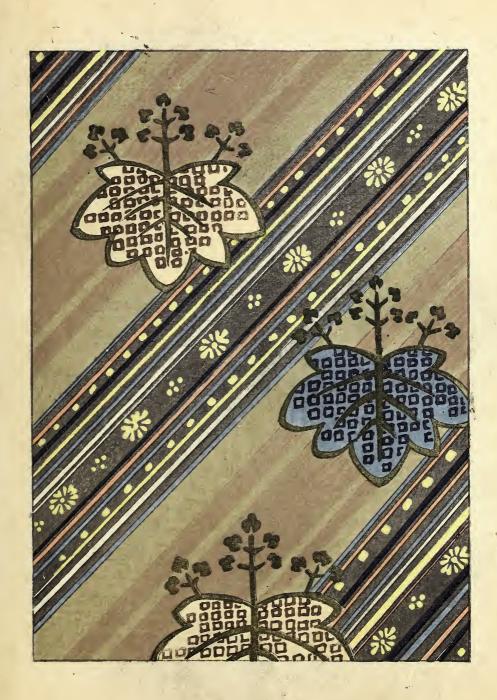






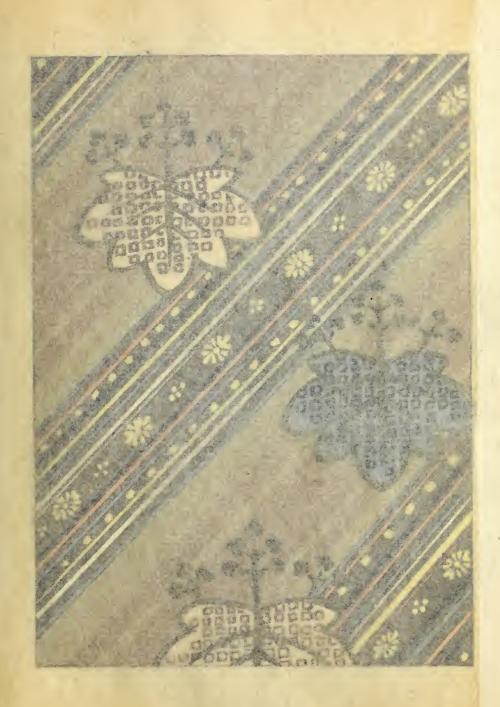




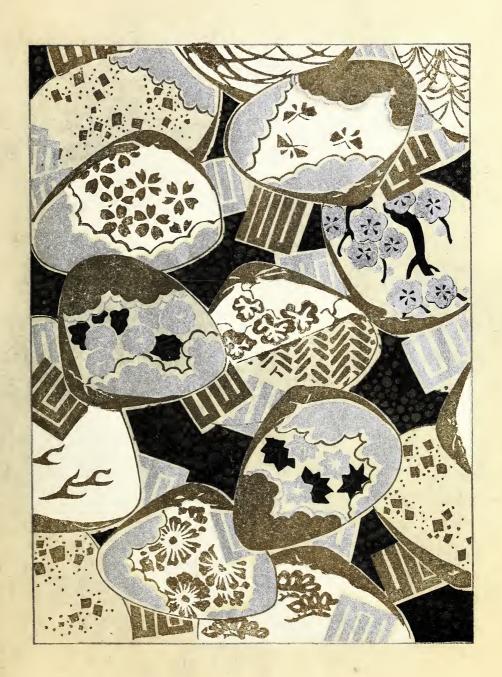














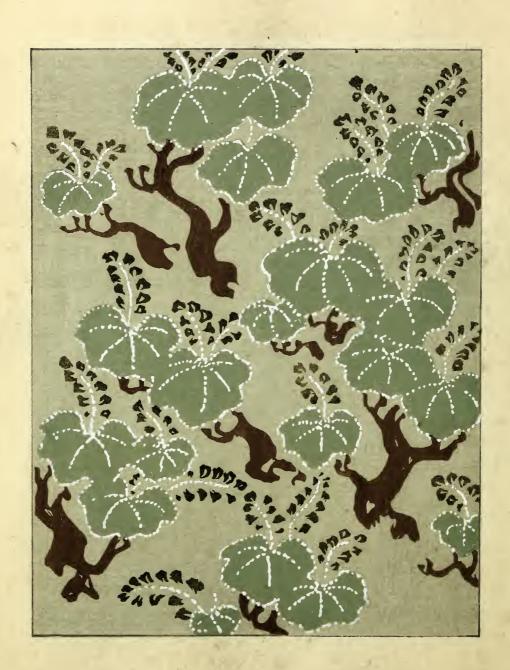


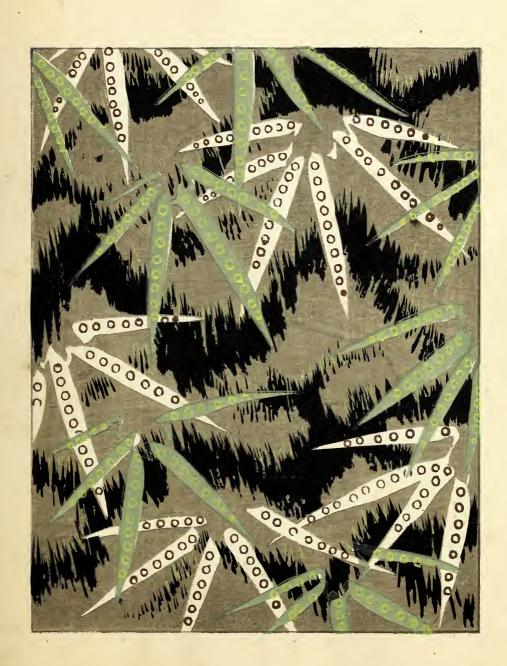








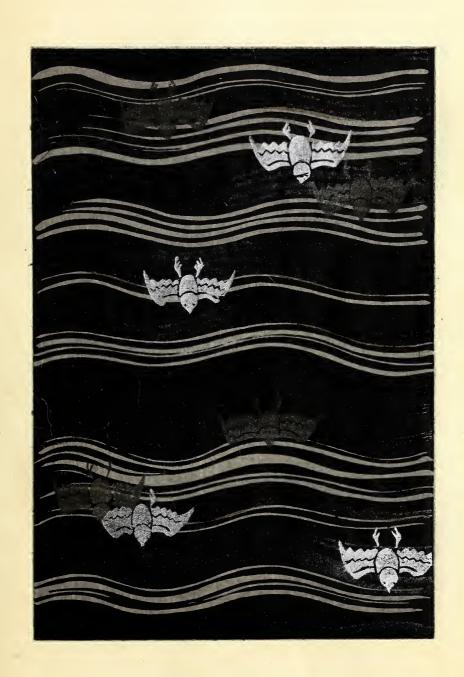










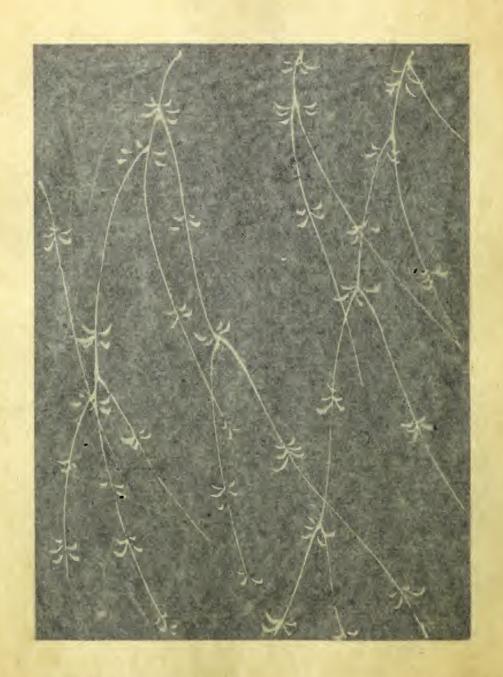






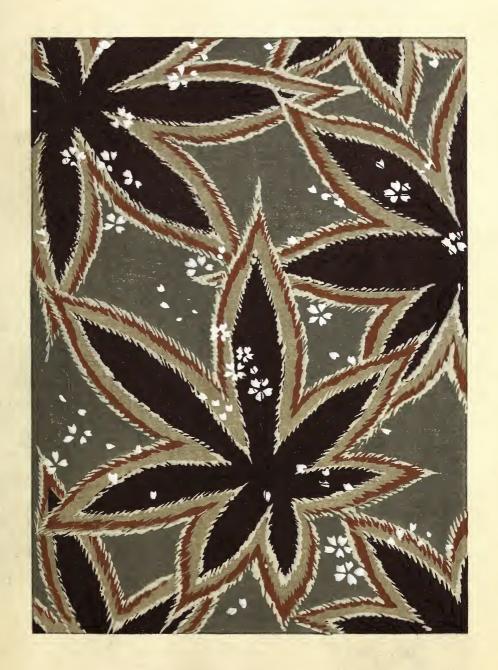


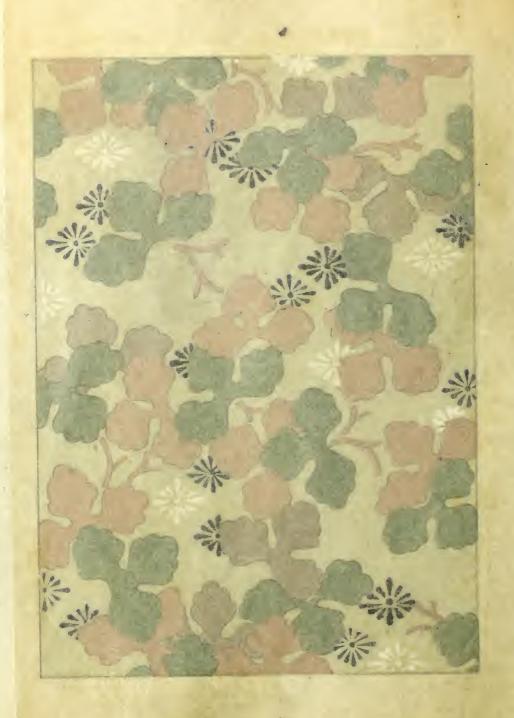


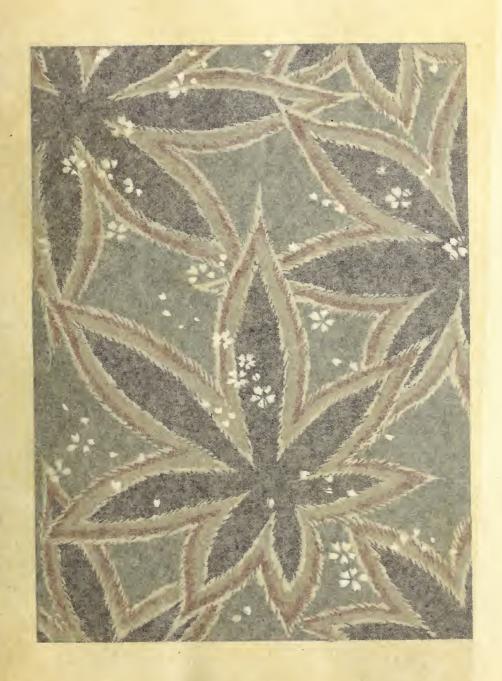


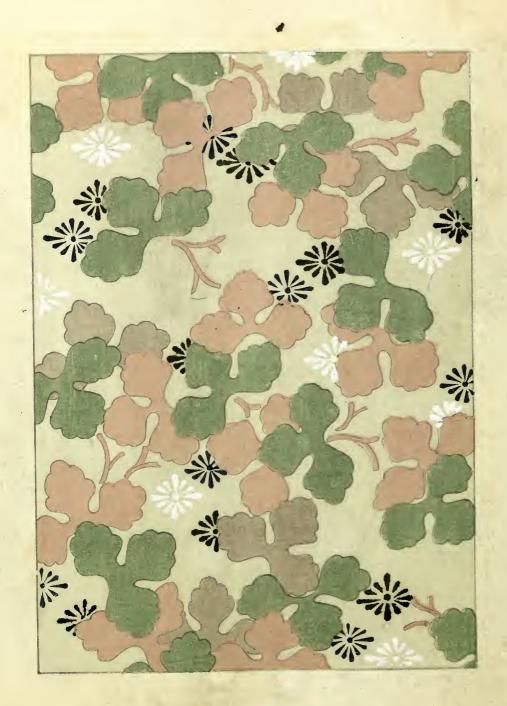








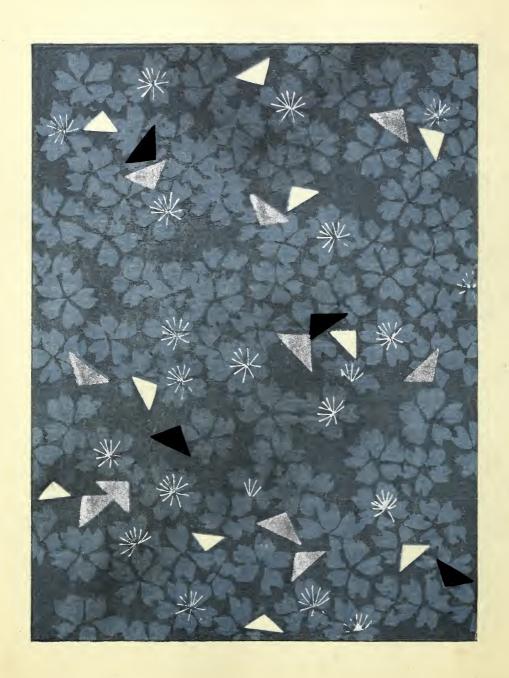


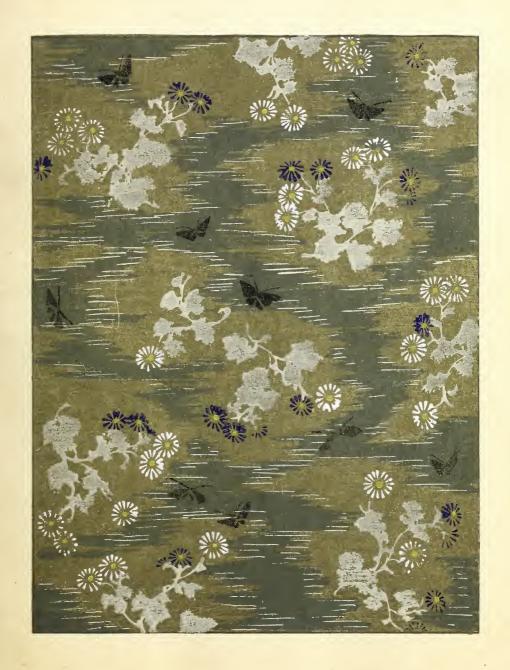






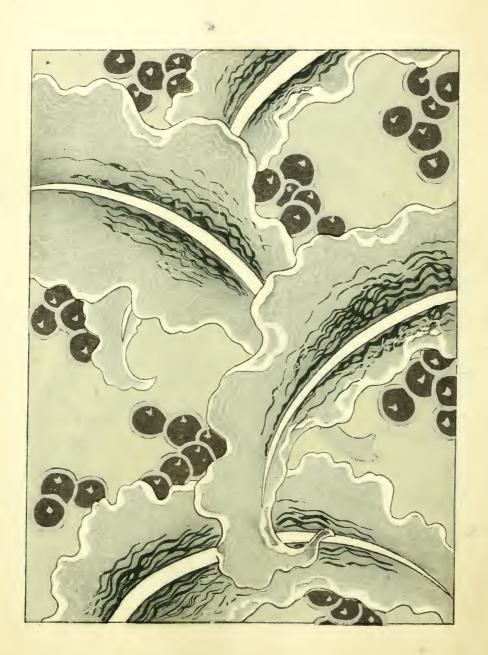














新畫苑定期增刊

壬 寅 逸 作

四十圖全壹冊四十圖全壹冊

嚴密なる鑑査ご慎重なる審査ごを經たる第八回美術展覽會の逸品は抑も如何 か一部の壬寅逸作これが為に出て、永く其成蹟を傳へんごす知らず江湖の批判如何 小包郵稅 百 な るものなり

管公千年祭紀念

郵 正 世 コ 口 余 稅 價 1 圖 夕 金四十五錢 金 イプ寫眞版 全 几 錢 册

燈 會 ま た遇ふべ からず総令再び遇ふ能は ずごも 幸に 好 紀 念 物 あ

9

繪

馬

は即

ちこ

れ

年

祭萬

畵

新

壹 毎 コ 部正 口 月 1 價金參拾五 夕 イプ寫眞 回 版 錢

郵 稅 金 貮

一机上の鑑賞帖こなり、聊か斯界の爲に、その用筆氣韻を撮取して、眞幅に接する、る、諸大家幷に新進作家の近業につき、 聊か斯界の為に、 眞幅に接する想あらしめ近業につき、其上乘なる ******* 萬丈の 虹霓 を吐り 者 を精選し、 て畫家參考の かんごす 精 巧 な 好

*** 京 都 美 術 學校 々 友 會 編

る寫

書

一売は京都に於る 眞版に付し、

料こなり、

紳士

術

每 コ 口 1 夕 イプ 版挿 發 行

壹部正 價金參 拾

郵 金 四

を紹介し むやや して美術及美術工藝さいふ かかい らざら 3 せる、 有益なる記事は、 所謂 新 派 の美術及美術工藝なは、讀者に多大の新 其内容は 京 都 市 寺 町 はずも 通 新知識を供給せ 二條 るもの がない を知らんご欲せば本誌を措てる供給せんごす、我京都市美術の、鮮明なる寫眞版は、古今東 入(電 漬 九〇 文他に型學

求校品

所 美 術 書 芸 肿 堂 鳳

槪 則

發 行 日 每 月 日 ノ事

價 金 六 册分金貳圓○四錢 册金參拾五錢(郵稅貳錢) (郵稅拾

前

定

貮錢)

十二册分金參圓 九拾六 錢 郵

同

稅貳拾四錢

定價 割増ノ事 漬 限

郵

ル

便為替 京都寺町一 一條郵 便局 御 振

發

行

所

美術書肆

京都

市寺町通二條

南入

郵

事

前 不仕候事 1 金領 上後金御拂込無之節ハ繼續發送 收 も サ 發 セ ス 前 金切

金 前金御拂込ノ際 ノ事 ハ 必ス郵税共御送

所

玉

屋

町三丁

捌

同大

本

HJ

同 明 治三十 五年五月二十八 B 内 務省 許 可

三十五年六 月 十 日 即 刷 發

著 作 行 谷

印發 京 二京

條都

南市

入 上 二 京

十區五寺

町

通

紅

番

戶

山

田 直

·艸堂第一條南 7 **第一工場主** 上京區寺 六寺 番町 戶通

山 崎 安 太

郎

印

刷

所

電話貳百九拾番 田 芸 hill 堂

阪 京 神 博 ifi 勞 田 神 町四丁 新 田 連雀 町 町

賣

同東

名古屋王屋町一丁 四 目 目 山陽

本支

東靜忠嵩東畫

壁觀雅堂堂報

堂堂堂店店社

SHIN-BIJUTSUKAI,

THE NEW MONTHLY M AGAZINE

OF

VARIOUS DESIGNS

BY

THE FAMOUS ARTISTS

OF TO-DAY.